

安全データシート (SDS)

1. 製品および会社情報

製品	製品名	セラミックフラップホイール(品番:TCF)
	製品の種類	研磨材
	用途	研磨作業に使用
会社情報	会社名	トラスコ中山株式会社
	住所	東京都港区新橋四丁目 28 番 1 号
	電話番号	0120-509-849
	F A X 番号	0120-509-839
	作成日	2023 年 11 月 20 日

2. 危険有害性の要約

- 危険性 : 危険性は極めて低い。
- 有害性 : 研磨作業中に発生する粉塵は眼、皮膚を刺激することがある。
- 有害性 : 研磨作業中に発生する粉塵を吸入すると健康障害を起こす事がある。
- 環境影響 : 研磨作業中に粉塵が発生するので作業環境を汚染する恐れがある。

【GHS 分類】 (構成物質について)

別表参照

【GHS ラベル要素】 (構成物質について)

別表参照

注意書き

予防策、応急措置、保管、廃棄については、下記 4~8、13 の項を参照。

構成純物質の GHS 分類

○印が該当する物質	○	○	○
	ヘキサフルオロアルミニウムトリウム	シリカ	ホウフッ化カリウム

物理化学的危険性

火薬類	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
可燃性ガス	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
可燃性・引火エアゾール	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
酸化性ガス	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
高圧ガス	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
引火性液体	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
可燃性固体	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない

自己反応性化学品	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
自然発火性液体	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
自己発熱性固体	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
自己発熱性化学品	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
水反応可燃性化学品	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
酸化性液体	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
酸化性固体	分類できない	分類できない	分類できない
有機過酸化物	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
金属腐食性化学品	分類できない	分類できない	分類できない
鈍性化爆発物	—	—	—

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	区分に該当しない	分類できない	分類できない
急性毒性（経皮）	分類できない	分類できない	分類できない
急性毒性（吸入；ガス）	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない
急性毒性（吸入；蒸気）	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
急性毒性（吸入；粉塵）	区分 4	分類できない	分類できない
急性毒性（吸入；ミスト）	区分 4	区分に該当しない	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない	分類できない	分類できない
眼に対する重篤な損傷 /眼刺激性	区分 2B	分類できない	区分 2A
呼吸器感受性	分類できない	分類できない	分類できない
皮膚感受性	分類できない	分類できない	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない	区分に該当しない	分類できない
発がん性	分類できない	区分 1A	分類できない
生殖毒性	分類できない	分類できない	分類できない
特定標的臓器・全身毒性 （単回ばく露）	区分 2（呼吸器、肝臓）	区分 1（呼吸器系）	区分 3（気道刺激性）
特定標的臓器・全身毒性 （反復ばく露）	区分 1（神経系、骨、歯、肺、肝臓、腎臓、胃）	区分 1（呼吸器系、腎臓）	区分 1（骨）
誤えん有害性	分類できない	分類できない	分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性)	区分 2	分類できない	区分に該当しない
水生環境有害性 長期(慢性)	区分 2	分類できない	区分に該当しない
	分類できない	—	—

ラベル要素

<p>絵表示</p>			
<p>注意喚起語</p>	<p>危険</p>	<p>危険</p>	<p>危険</p>
<p>危険有害性情報</p>	<p>吸入すると有害 眼刺激 臓器の障害のおそれ (呼吸器,肝臓) 長期にわたる、 または反復暴露によ る臓器の障害(神経 系,骨,歯,肺,肝臓,腎 臓,胃) 水生生物に毒性 長期継続的影響によ り水生生物に毒性</p>	<p>発がんのおそれ。 呼吸器系の障害。 長期又は反復ばく 露による呼吸器 系、腎臓の障害</p>	<p>飲み込むと有害 重篤な皮膚の薬 傷・目の損傷 強い眼刺激 呼吸器(気道刺激 性)への刺激性のお それ 長期又は反復暴露 による臓器(骨、歯) の障害</p>

3. 組成、成分情報

物質の特定

単一製品・混合物の区別 : 混合物

成分情報表

製品構成	名称	化学式又は構造式	CAS 番号	含有率 (%)
研磨布	ヘキサフルオロアルミン酸三ナトリウム	Na_3AlF_6	13775-53-6	1~15
	ホウフッ化カリウム	KBF_4	14075-53-7	1~15
	その他※	—	—	70~98
接着剤	(主剤)	—		30~40
	ビスフェノール A 型エポキシ樹脂		25068-38-6	
	シリカ		14808-60-7	
	ポリマー		25085-99-8	
	(硬化剤)			
	イソロンジアミン		2855-13-2	
	トリエチレンテトラミン		112-24-3	
	4,4'-メチレンビス(2-メチルクロヘキサンアミン)		6864-37-5	
ポリリアミン		—		
変性脂環式ポリリアミン		—		
イタダゾール及びその誘導体		—		
軸	鉄 (S45C-φ6、SK4-3φ)	—	—	—
フ ラ ン ジ ([10, 15, 20]X5を除く)	台紙	—	—	—

※その他については、非公開

4. 応急措置

- 吸入した場合 : すぐに新鮮な空気のある場所に移し、必要ならば医師の手当を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 作業終了後、石鹼水等で洗い流す。
- 眼に入った場合 : 粉塵が入ったら清浄な流水で洗眼し、必要ならば医師の手当を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 多量の水を飲ませ、嘔吐させる。必要ならば医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

消化方法 : 燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。

消化剤 : 水、粉末消火剤、泡消火剤、炭酸ガス消火剤等。

使ってはならない消化剤 : 情報なし。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 粉塵が眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う。

保護具及び緊急時処理 : 粉塵を収集する場合は保護具（保護眼鏡、防塵マスク等）を着用する。

環境に対する注意事項 : 特になし。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 作業中に粉塵が発生するので、局所排気又は全体排気を行うこと。

: 衝撃を与えないこと。

保管 : 常温・常湿の所に保管すること。また水漏れの無い場所。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度と許容濃度

製品構成	名称	化学式又は構造式	CAS 番号	管理濃度 許容濃度
研磨布	ヘキサフルオロアルミニ 酸三ナトリウム	Na_3AlF_6	13775-53-6	未設定
	ホウフッ化カリウム	KBF_4	14075-53-7	未設定
	その他	-	-	未設定
接着剤	(主剤)	-		-
	ビスフェノール A 型エポキシ樹脂		25068-38-6	
	シリカ		14808-60-7	
	ポリマー		25085-99-8	
	(硬化剤)			
	イソロンジアミン		2855-13-2	
	トリエチレンテトラミン		112-24-3	
	4,4'-メチレンビス(2-メチルクロ ヘキサンアミン)		6864-37-5	
	ポリリアミトアミン		-	
変性脂環式ポリリアミン		-		
イタダゾール及びその誘導体		-		

軸	鉄 (S45C)	—	—	—
フランジ ([10, 15, 20]X5を除く)	台紙	—	—	—

設備対策 : 粉塵対策として集塵装置を設ける事又は必要に応じて全体排気をする事。
集塵装置は発生する火花を吸収し火災になる恐れがあるので直接火花を吸収しない対策をする事。

保護具 : 作業者は次の保護具を着用すること。

呼吸器の保護具 : 粉塵の濃度及び法規制に基づいた検定済みの半面又は
全面フィルター付きの防塵マスク。

手の保護具 : 耐火性のある手袋

眼の保護具 : サイドシール付きの安全眼鏡又は完全防護形の防塵眼鏡。

保護衣 : 研磨作業中に発生する粉塵と皮膚の接触を避けられる物

9. 物理的及び化学的性質

外 観: 研磨布面 : 有色	引火点: データ無し	蒸気圧: データ無し
溶解性: データ無し	発火点: データ無し	比 重: データ無し
沸 点: データ無し	爆発限界 上限: データ無し	揮発性: データ無し
融 点: データ無し	下 限: データ無し	分解点: データ無し
溶解度: データ無し	臭 気: データ無し	その他: データ無し

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性 : 大気中で安定

避けるべき物質 : 知見無し

有害な分解生成物 : 一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報(人についての症状、疫学的情報も含む)

研磨作業中に発生する粉塵を長時間に渡り吸入すると、じん肺に罹る恐れがある。
構成純物質の有害性情報は別紙参照。

12. 環境影響情報

残留性・分解性 : 知見なし

生体蓄積性 : 知見なし

土壌中の移動性 : 知見なし

1 3. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う事。
: 行政の許可を受けた産業廃棄物処理業者に、内容を明確にして
: 処理を委託する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報 : 非危険物

航空規制情報 : 非危険物

国内規制

陸上規制情報 : 規制なし

海上規制情報 : 非危険物

航空規制情報 : 非危険物

安全対策 : 水濡れ、梱包ケースの損傷に注意する。

1 5. 適用法令

労働安全衛生法 : 名称を通知すべき危険物及び有害物

(法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9)

粉塵障害防止規則 : 研磨材を用いて動力（手持式又は可搬式動力工具によるものを除く）により、岩石、鉱物若しくは金属を研磨し、若しくはバリ取りし、又は金属の裁断作業をする場合

化学物質排出把握

管理促進法(PRTR 法) : 該当しない

毒物及び劇物取締法 : 該当しない

記載内容のうち、含有量、物理的・化学的性質の数値は保証値ではありません。

危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成し

ておりますが、全ての資料を網羅したわけでは有りませんので取扱いには充分注意して下さい。

以上